

議員提出第 4 号議案

横田基地へのオスプレイ配備計画の見直しを求める意見書

上記の議案を提出する。

平成27年6月22日

提出者	府中市議会議員	赤	野	秀	二
賛成者	〃	田	村	智	恵美
	〃	稲	津	憲	護

## 横田基地へのオスプレイ配備計画の見直しを求める意見書

2015年5月12日、防衛省及び外務省は、米国政府から米空軍横田基地に垂直離着陸機C V - 22 オスプレイを配備するとの通報があったことを正式発表し、基地周辺自治体へ通知した。

オスプレイは、その構造の複雑さもあって、1989年の飛行開始以来、墜落事故を繰り返し、多くの乗務員が命を失っている。

5月18日には、MV - 22型機が米国ハワイ州オアフ島の米軍基地で着陸に失敗、炎上し、22人の死傷者となる事故が発生した。

横田基地に配備されるC V - 22型機は、特殊作戦用で低空飛行や夜間訓練などの訓練を必要とし、事故率がMV - 22型機より高くなっている。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、基地周辺は住宅や学校や病院などの公共的施設が多く存在している。一たび墜落事故などが起これば大惨事となる。これまでも航空機騒音や航空機の部品落下といった人命にかかわる事故への懸念などから、日々不安を抱えている。

横田基地の訓練空域には府中市上空も含まれ、今回の横田基地へのオスプレイ配備計画は、府中市民の生活を脅かすことが懸念される。

よって、府中市議会は、国会及び政府に対し、横田基地へのオスプレイ配備計画の見直しを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月22日

議 長 名

(あて先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、  
防衛大臣